

自ら学ぶ子をめざして 家庭学習の手引き

丹波市立南小学校

南小学校では、子ども達の学力向上に向けて取り組んでいます。その取り組みのひとつとして、家庭学習についても、保護者の方々と連携をとりながら進めていきたいと考えています。

子ども達が将来にわたり自分で学んでいける力をつけられるよう、家庭学習について、以下のねらいで行っています。

- ① 家庭学習習慣の定着
- ② 基礎・基本的な学習の定着
- ③ 自ら学ぶ姿勢や態度の育成

ご家庭でもご理解をいただき、ご協力をよろしくお願いいたします。

家庭を学びの環境に！ 三本柱で子どもの学びをサポート



1 基本的な生活習慣を見直しましょう。

早寝早起き（睡眠）、朝ごはん、朝の排便、あいさつなど生活のリズムを整えましょう。

2 家庭の学習環境を整えましょう。

決まった場所で一定時間する。テレビ、ゲーム、音楽は消す。勉強するところの整理整頓など学習に集中しやすい環境を整えましょう。家族と一緒に読書タイムをとるなども効果的です。

3 学習習慣の定着に向けて、家庭で話をしましょう。

がんばっている時にほめる、わからない時はアドバイスなどどんな内容を学習しているのか、プリントやノートに目を通してみましょう。

家庭学習のねらいと時間のめやす

【高学年】

時間60分以上
 ・宿題、自主学習を通して自ら学習していく力をつける

【中学年】

時間40分～50分
 ・自ら学習に向かい、宿題以外にも取り組める。

【低学年】

時間20分～30分
 ・家庭学習の習慣を身につける。まずは、毎日宿題をやりきる。

<家庭での支援>

- ・心の変化を見逃さず、子どもの自尊感情を育てるようにほめたり、励ましたりすることが大切です。
- ・家族の一員として仕事を任せ、学習して学んだことを生活の中で生かせるようにしましょう。

- ・あたたかい励まして、やる気が向上します。宿題や持ち物の点検など手助けが必要な子もいます。徐々に自分でできるよう支援しましょう。
- ・地域社会や文化、産業、自然などに触れる体験を進んでしましょう。

- ・学習時間を決めて、学習中は近くにいたり、後で点検したりするなどしましょう。
- ・学校からの連絡やお便り、明日の時間割など子どもと一緒に確かめることが大切です。
- ・子どもの生活経験を増やしましょう。（一緒に買い物、地域の行事に参加、お手伝いなど）

積み重ねが大切です！

家庭学習7つのポイント

- ① 決まった時間に、決まった場所でしましょう。
- ② テレビやゲームは消しましょう
- ③ 勉強する所の整理せいとんをしましょう。
- ④ 正しいしせいですわりましょう。
- ⑤ ていねいに文字を書きましょう。
- ⑥ まちがいがいいか、見直しましょう。
- ⑦ できたら家の人にみてもらいましょう。



できることから始めてください。
 低学年の時から習慣づけが大切です。「手は出さず、目は離さず」をお願いします。

7つのポイント

- ⑧ 決まった時間きに、決まった場所じかんで
- ⑨ テレビやゲームは消けしましょう
- ⑩ つくえの上うえを整理せいりせいとん
- ⑪ 正しいただしせいせいですわりましよう
- ⑫ ていねいに文字もじを書かきましょう
- ⑬ まちがいがないか見直みなおそう
- ⑭ できたら家の人いえに見ひとてもらみらおう

◎勉強時間は、
10分×学年+10分

はがんばろう！

◎3年生以上は、
宿題+自主学習
をがんばろう！

◎学習が終わったら、連絡帳を見て、次の日の用意をしよう！

3・4年生の自主勉強

国語

- ・音読 句読点に気をつけて、大きな声で気持ちをこめて読もう。
- ・漢字練習 書き順、「はね」「はらい」などに気をつけてていねいに書こう。ドリルを使って、くりかえし練習しよう。
- ・ローマ字 ローマ字を読んだり、書いたりして練習しよう。
- ・語句調べ 国語、漢和辞典を使って言葉の意味などを調べよう。

算数

- ・計算 計算のしかた、筆算の手順などくりかえし練習しよう。見直して、まちがった問題はかならずやり直そう。
- ・文章問題 問題を声に出して読んだり、簡単な絵や図にかいたりして考えよう。
- ・図形 三角定規や分度器、コンパスなどを使う練習をしよう。

その他

- ・音楽 リコーダーで習った曲の練習をしよう。
- ・社会 地図を見て、地図記号や都道府県名、地名なども覚えよう。
- ・理科 家の近くの動物や植物を、図かんなどで調べる。
- ・読書 いろいろな種類の本を選んで読みましよう。
- ・日記 その日にあったことや、自分が思ったことなど書こう。
- ・学校で学習したことを復習して、大事なことはノートにまとめよう。

1・2ねんせいのじしゅべんきょう

こくご

- ・おんどく おおきなこえで、はっきり、ゆっくりよもう。
- ・かんじ(かな)れんしゅう
かきじゅんやもじのかたちかにきをつけて、ていねいにかこう。
- ・ししゃ きょうかしょのおはなしをノートにうつそう。
- ・にっき その日にあったことをかこう。

さんすう

- ・けいさん ていねいに、やりかたをこえにだしてれんしゅうしよう。まちがっていたら、かならずやりなおそう。
- ・おはなしもんだい
もんだいをこえにだしてよんだり、えやすにかいたりしてかんがえよう。

そのた

- ・おんがく けんぱんハーモニカのれんしゅう
- ・せいかつか いえのちかくで、どうぶつやしょくぶつをみつける
- ・ずこう えをかいたり、こうさくをつくったりする
- ・どくしょ すきなほんをよんでもらったり、じぶんでよんだりしよう。

5・6年生の自主勉強

国語

- ・音読 間をとったり、速さ、抑揚を工夫したりして、めあてを決めて練習しよう。詩、俳句、短歌などを暗唱したり、朗読したりしよう。
- ・漢字練習 字の構成や字形を意識してていねいに書こう。熟語を辞書で調べて、ごいを豊富にしよう。

算数

- ・計算 整数の筆算、小数、分数の計算などくりかえし練習しよう。
- ・文章問題 問題の大切なところに線を引いたり、簡単な図をかいたりして考えよう。

社会・理科

- ・復習 学校で学習した大切なことを、ノートにまとめよう。
- ・日本の地理や歴史について、本をつかって調べよう。
- ・新聞を読んで、日本や世界の出来事について調べよう。

その他

- ・日記 自分が考えたことや思ったことを書こう。
- ・読書 いろいろな種類の本を選んで読もう。
- ・苦手なことや興味があることなど、自主勉強で自分の力をのばそう。